



令和6年(2024) 12月3日

50

上州神社巡拝 神玉巡り かみたま

栃木県に住んでいたときは、県のホームページなどを参考に多くの社寺を巡りました。実家のある群馬県へ戻って来た現在、地元と同じような企画があるか伊勢崎神社で尋ねたところ、「7つ玉を集めよう 上州神社巡拝 神玉巡り」という御朱印集めの企画がありました。そこで早速7社を巡り7つの玉を集めました。御朱印帳は、群馬県出身の美術作家「佐々木 茜」さんのデザインです。

- | | | |
|---|---------------------------------|--------|
| ① | 榛名神社
<small>はるな</small> | (沼田市) |
| ② | 貴船神社
<small>きふね</small> | (みどり市) |
| ③ | 前橋東照宮
<small>まえはし</small> | (前橋市) |
| ④ | 伊勢崎神社
<small>いせざき</small> | (伊勢崎市) |
| ⑤ | 富士浅間神社
<small>ふじせんげん</small> | (藤岡市) |
| ⑥ | 中之嶽神社
<small>なかのたけ</small> | (下仁田市) |
| ⑦ | 進雄神社
<small>すすのお</small> | (高崎市) |

<http://www.isesaki.or.jp/kamitama.html>





上州 神社巡拝



神玉 【おみたま】 初穂料 五百円

古来より大願成就を祈念して神社を巡拝する風習があります。
このたび巡拝の益として神様の御力が宿った玉を奉製いたしました。
七つの「神玉」を集めていただき、
皆様方の願事が成就されますことをお祈りしております。

※ 神社で受けた「神玉」は専用ケース（初穂料500円）にお納めください。
また、紐で繋げることもできます。
七つ集めてお守りとして、大切にお持ちください。

※ 専用ケースは各社で頒布しております。

※ 頒布時間は各社にお問い合わせください。

すぞのおじんじや
進雄神社
☎027-352-1839
高崎市柴崎町 801

なかのたけじんじや
中之嶽神社
☎0274-82-5671
甘栗郡下仁田町上小坂 1248

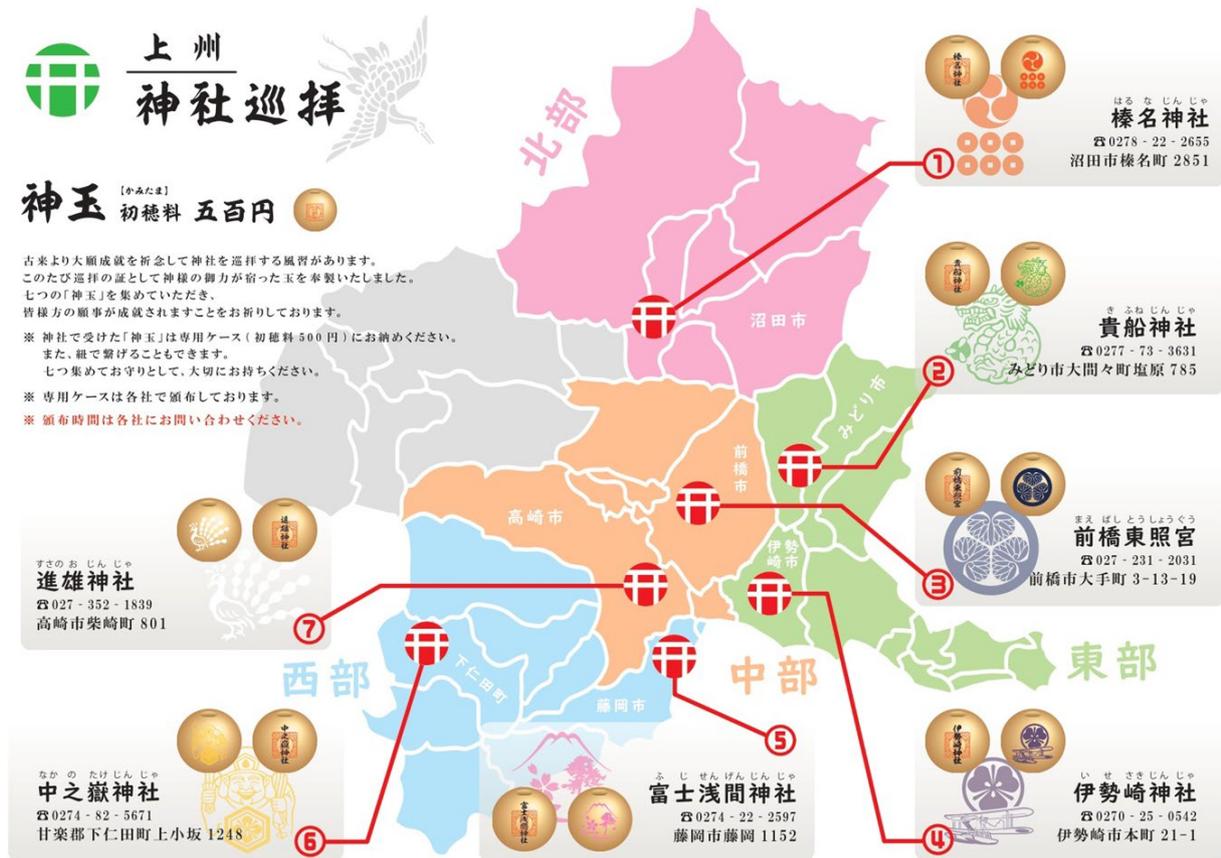
ふじせんげんじんじや
富士浅間神社
☎0274-22-2597
藤岡市藤岡 1152

いせさきじんじや
伊勢崎神社
☎0270-25-0542
伊勢崎市本町 21-1

はるなじんじや
榛名神社
☎0278-22-2655
沼田市榛名町 2851

きふねじんじや
貴船神社
☎0277-73-3631
みどり市大間々町塩原 785

まえばしとうしょうぐう
前橋東照宮
☎027-231-2031
前橋市大手町 3-13-19



集めた御朱印と神玉と巡拝達成証明書

それぞれの神社で見た興味深い特徴はつぎのとおりです。各神社の伝説には歴史上の有名人がたくさん出てきます。信じるか信じないかは人それぞれということになります。

●伊勢崎神社

この神社は、1213年に三浦義澄^{みうらよしずみ}によって創建されたと伝えられていますが、創建当時の場所は不明で、1329年に新田義貞^{にったよしざだ}が現在の場所に移し社殿を修理したとのこと。拝殿正面上部に中島飛行機の社員が奉納した90式3号水上偵察機のプロペラが飾られています。(→)



●前橋東照宮

1624年家康の孫の松平直基^{まつだいらなおもと}が越前勝山で創建し、数々の引越しを経て現在の地に鎮座。2021年に覆い屋に納められました。社務所には映画にもなった、引越し大名で知られる松平直矩^{なおのり}が奉納した陣羽織と軍扇が展示されていました。また家康の生涯のアニメーションDVDが映されていました。(↓)



●富士浅間神社

佐渡に流された日蓮上人が許されて帰る途中、この地に立ち寄り富士山の御霊をこの神社に分け祀ったとのこと。ご神祭のコノハナサクヤヒメ(天照大神の孫の夫人)が炎の中で無事に子を産んだという神話(古事記より)から安産・七五三祈願で知られています。(←)

富士山に見立てた丘の上に建てられました。藤岡市の辺りはこの神社にちなんで富士岡と呼ばれましたが富岡と紛らわしいため藤岡という字が使われるようになったとのことです。

● ^{すさのお}進雄神社

869年に疫病鎮静祈願のため清和天皇の命により、尾州津島神社を勧請して創建されました。源頼義が奥州へ向かう際に武運を祈願し、武田、上杉、北条などからの戦勝祈願文などが残されており、また徳川家光より30石が寄進されたとのことです。(→)



● 貴船神社

956年にひどい干ばつがあったとき、京都の貴船神社の祭神の分霊が渡良瀬川流域の山地に祭られ、1668年に現在の場所に建立されたとのこと。貴船が昔、「気生根」とも書かれ、水が気の生ずる根源であるため、水神の鎮まる貴船神社に参拝すると気力が生じて願い事が成就するとのこと。(←)

● 榛名神社

1529年に建立され1615年に真田信之により社殿が改築されて今に至る。代々の城主から崇拝を受けていたとのことです。(↓)



● 中之嶽神社

縄文時代から妙義山の「とどろき岩」を御神体として信仰され、日本一の大きさとされる「大国主の像」があります。そこに大国主命をおおくにぬしのみこと を祭る甲子大國神社があり(819年に空海が建てた)、長い

階段を登ったところにヤマトタケルを祭った中之嶽神社があります。江戸時代は上野國小幡藩の鎮守社として織田家、松平家から崇敬を受けていたとのこと。

なお甲子大國神社の甲子にあやかって甲子園をめざす野球チームがよく参拝するということで野球の神様としてのお守りも置いてありました。(↓)



〔 齋藤茂樹の北関東巡り バックナンバー 〕

#1 鎌倉殿の13人	#21 第50回宇都宮市民合唱祭	#41 伊勢崎市の歴史／バレンタインデー
#2 紅葉の群馬県	#22 骨波田の藤と塙 保己一	#42 第51回宇都宮市民合唱祭
#3 栃木、埼玉の名所	#23 大室古墳群、鼻高展望花の丘	#43 古の音 スペイン黄金世紀のビウエラ歌曲
#4 栃木、群馬県庁	#24 桜とあじさい、紅葉の太平山	#44 池 大雅 ― 陽光の山水
#5 全国御守り特集	#25 ドン合唱団 歌い続けて65年	#45 富岡製糸場と絹産業遺跡群 田島弥平旧宅
#6 世良田東照宮・家康	#26 宇都宮市民芸術祭合唱フェス	#46 古代蓮と田んぼアート 埼玉県行田市・古代蓮の里
#7 栃木・益子の陶器	#27 第63回群馬県合唱コンクールを聴く	#47 SUBARU航空宇宙カンパニー
#8 奥の細道むすびの地	#28 お盆飾りを調べてみた	#48 秋の演奏会シーズン到来
#9 古鎌倉街道	#29 KTC混声合唱団を聴く	#49 銅山の歴史を語る日鉱記念館
#10 新田義貞・上毛かるた	#30 伊勢崎藩を守れ！天明浅間山大噴火	
#11 慈覚大師 円仁	#31 陶器・像形展から銀座・日本橋界限を散策	
#12 バレンタインチョコ	#32 宇都宮芳賀ライトレール線開業	
#13 梅の名所 愛知・京都	#33 第14回男声合唱フェスティバルin宇都宮	
#14 梅の名所 栃木・群馬	#34 コーア・リト 第5回演奏会	
#15 早咲きの河津桜	#35 江戸城周辺散策	
#16 シアトルの花見	#36 古巣の合唱団ノース・エコーとボーイング	
#17 宇都宮市民合唱祭	#37 4泊5日の日光満喫旅行	
#18 桜の名所 愛知・兵庫	#38 日光で新たな発見！	
#19 群馬の桜と上毛かるた	#39 水戸パッコレギウムを聴く	
#20 交通の要所・館林	#40 笠間焼 益子焼 かさましこ	

Back

「齋藤茂樹の北関東巡り」TOPへ戻る

Home

「ホームページ」表紙へ戻る